



～いばらき 花名所～
国営ひたち海浜公園
PRESS RELEASE

2008.6.10

今週末から
いよいよ開催！

ここが世界の南限！ 森の妖精“オオウメガサソウ”
特別公開ガイドツアー 開催間近！

～森の妖精を育んだ貴重な環境「ひたちなか自然の森」植物保護区特別開放～
6月14日(土)～22日(日)

謹啓 向暑の候 皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、6月3日付「季節の花便り 森の妖精“オオウメガサソウ”まもなく開花！」でお知らせした「特別公開ガイドツアー」が開催間近となりましたのでご案内いたします。

本公園は、ネモフィラをはじめとする花の公園として、年間100万人を越える方々にご来園いただいております。人気は圧倒的なスケールで見せる花畑ですが、この時期、逆境に耐え凛として花を咲かせる“オオウメガサソウ”も、この花を育んだ貴重な環境とともに、本公園の大切な宝です。

日本では、ごく限られた場所にしか自生しておらず、本公園が世界の南限とされているオオウメガサソウが、ひたちなか自然の森で咲き始めました。

このオオウメガサソウの開花に合わせ、6月14日(土)～22日(日)(休園日の16日(月)を除く)の間、通常は植物保護区として立ち入りを禁止している区域で「特別公開ガイドツアー」を実施します。期間中、より多くの方に観ていただき自然への関心を深めてもらおうと、専門スタッフがご案内いたします。

つきましては、皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしく願い申し上げます。 謹言



平成20年6月10日撮影

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4
ひたち公園管理センター企画課 穂積・田中・森下
電話(029)265-9005 FAX(029)265-9339
お客様問い合わせ電話番号(029)265-9001
ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp>

開花：6月中旬～下旬

オオウメガサソウ

イチヤクソウ科草状小低木

オオウメガサソウとは

北半球の冷温帯から亜寒帯を中心に分布し、日本では、北海道、青森県と国営ひたち海浜公園など、ごく限られた場所に自生しています。

主に、日当たりの良いアカマツ林の林床の貧栄養な砂質土壤に地下茎を伸ばして生育し、高さ10cmほどの茎の先に、直径1cmの淡いピンク色の花を咲かせます。

環境省レッドデータブックでは**準絶滅危惧種**、茨城県レッドデータブックでは**絶滅危惧種**に指定されている植物であり、国営ひたち海浜公園が世界の南限地となっています。



名前の由来

梅の花に似た花を咲かせるため「ウメガサ」の名が付き、よく似た「ウメガサソウ」より大きいことから「オオウメガサソウ」と名付けられました。例年6月から7月の梅雨の時期に花が咲きますが、ひとつの個体が花をつけるようになるまでには5～7年かかると言われています。

現在(平成20年6月10日)の状況



「ひたちなか自然の森」で咲き始めています。



蕾を付けた株。今後順次開花します。

その他、ひたちなか自然の森で開花する花々



左:ウメガサソウ

平成20年6月10日撮影

右:イチヤクソウ

平成20年6月10日撮影

今週末からいよいよ開催！

森の妖精 “ オオウメガサソウ ” 特別公開ガイドツアー

… 森の妖精を育んだ貴重な環境「ひたちなか自然の森」植物保護区特別開放 …

1. 目的

「ひたちなか自然の森」の遊歩道の一部は、野生植物の保護・育成のため、通常は来園者の立ち入りを禁止している植物保護区となっています。そのエリアにおいて、オオウメガサソウをはじめ、ウメガサソウ、イチヤクソウ等の稀少植物がまもなく開花期を迎えます。

今回、このエリアの貴重な自然環境をより多くの方々に観ていただき、自然への関心を深めていただくことを目的として、期間限定で植物保護区を特別開放し、ガイドツアーを実施します。

2. 期間 平成 20 年 6 月 14 日(土)～6 月 22 日(日) 但し、休園日の 6 月 16 日(月)を除く

3. 場所 「ひたちなか自然の森」(次ページ参照)

4. その他

「ひたちなか自然の森」入口に受付テントを設置しますので、受付後、ガイドに従って進んでいただきます。(次ページ図 1 参照)

「茨城生物の会」の方々の協力により、定期的に 1 日 7 回(土日は 8 回)、所要時間 40 分のガイドツアーを行います。(表 1 参照)

ガイドツアーの催行人数は各回 30 名です。

なお、特別開放区域への立入りは、同エリアへの負担軽減を考慮して、一度に入ることができる人数を 30 名に制限していますので、状況によりお待ちいただくことがあります。

(表 1) ガイドツアー実施時間

	時間	備考
	10:00～10:40	
	10:50～11:30	
	11:40～12:20	
	12:30～13:10	
	13:20～14:00	
	14:10～14:50	
	15:00～15:40	
	15:50～16:30	土日のみ

5. 協力 茨城生物の会

昨年の実施風景



(平成 19 年 6 月 14 日撮影)

高さ 10 cm ほどの小さなオオウメガサソウを写真におさめようと、皆さん熱心に写真撮影をされていました。

ガイドツアールート (図1)



トピックス ~ 森の妖精を育む貴重な環境「ひたちなか自然の森」 ~

「ひたちなか自然の森」は、面積約12haのアカマツを主体とする森で、かつては人々が山に入り、枝や落ち葉を採って燃料にしていた「里山」として、人と自然とのかかわりの中で保たれていた森です。

この既存の植生を活かして整備した「ひたちなか自然の森」の林床には、ハイゴケ(コケ類)やハナゴケ(地衣類)が多く、これは、林内が適度な湿度に保たれているからだと考えられます。特にオオウメガサソウはここが世界の南限地であり、本公園では、このような植物が見られる貴重な自然環境を保全し、育てていきたいと考えています。



林内(夏)



ハイゴケ